

読解力を学ぼう 02

2023.3.18(土)

長文読解の学習

読解問題の最初には必ず次のフレーズが書いてあります。

「次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。」

これは「答は文章の中に書いてありますからそれを探してくださいね」という意味です。

読解の不得意な人は、自分で考えて答を作ろうとします。

実は、出題者は設問の中に答を見つけるための「キーワード」を用意してくれています。

その「キーワード」を使うと、文章の中から答を「見つけ出す」ことができるようになります。

数専ゼミの国語指導は、このような論理的に読解する力を身につけたい人向けの指導です。

(注意することは、読書によって読解力がつくわけではない、ということです。)

(1) 学習計画

10級から1級まで143回(A4プリント572枚)を
学年に関係なくできるところから始めます。

1級を終了した人には、
高校入試上級レベルの1段(10回, A4プリント112枚)の学習をします。

(2) 学習問題(教材)

問題は入試出題問題を中心に、物語文・小説、随筆文、説明・論説文、詩・短歌・俳句
などすべてのジャンルを含む中学・高校入試対策向け”良問”です。

→実際に授業で使うプリント教材 「●国語 長文読解3級」

●国語 長文読解3級★ 学習計画書 ★

(ブラウザのバック矢印でこの文書に戻ることができます。)

■演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます■

(3) 対象

小学1年から学習できます。言語は早期学習が効果的です。

小学3年までは、漢字やことばの学習も含みます。

上は、高校入試レベルの学習までできます。

長文の読解に強くなる数専ゼミの国語コース

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX. (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp